

一般社団法人
日本スマートフォンセキュリティ協会
学生団体 Re:inc
共催シンポジウム

「スマートフォンと子どもたち」

生徒と大学生と先生で考えるスマホとの付き合い方

会場:TKPガーデンシティPREMIUM 神保町
東京都千代田区神田錦町3-22

日時:2016年3月12日(土) 13:30-17:30 (13:00 受付開始)

[プログラムの概要]

基調講演 「子供たちのスマートフォン利用状況と課題」

藤川大祐:千葉大学教育学部教授 (教育方法学・授業実践開発)・教育学部副学部長

事例紹介 学生によるスマートフォンセキュリティ・ワークショップの紹介

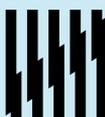
窪田大悟:学生団体 Re:inc 代表 (中央大学 学生)

講演 「協同学習の重要性 ~Re:inc WS を通じての学び~」

正木成昭:東京都立練馬高等学校 情報科 主幹教諭



学生団体 Re:inc(リンク)
東京・神奈川の学生で構成され
たサイバー防犯ボランティア団
体です。
<http://reinc.info/>



JAPAN
SMARTPHONE
SECURITY
ASSOCIATION

JSSEC(一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協
会)は、通信キャリア・機器メーカー、システムインテグラー
タ、アプリケーション開発、サービス提供ベンダ、利用
企業ならびに関連団体などが協調し、スマートフォンの
安全な利活用を図り、普及を促進するために活動して
いる団体です。 <https://www.jssec.org/>

ご参加・お申し込みは
こちらから



<https://www.jssec.org/>

「スマートフォンと子どもたち」

生徒と大学生と先生で考えるスマホとの付き合い方

中学生や高校生にも普及しているスマートフォンやSNSの利用を契機とした、ネットいじめや犯罪被害の防止にむけ青少年に対するネットマナーや防犯意識の向上に対する啓発の在り方について、さまざまな議論や取り組みが行われています。その中で、先生・保護者の皆様と青少年の間に存在する、スマホやネット知識や意識に対するギャップが大きなハードルとして存在します。

本シンポジウムでは、大学生ボランティアによるスマートフォンやインターネットの利用におけるマナーの啓発活動の事例をもとに、有識者の先生、教育現場の先生方をお招きし、学生ボランティアと青少年向けネットマナー啓発の有り方について講演やパネルディスカッションを行います。

日時：2016年3月12日(土) 13:30-17:30 (13:00 受付開始)

会場：TKPガーデンシティPREMIUM神保町 東京都千代田区神田錦町3-22

共催：一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会 / 学生団体Re:inc

対象：教育関係者・小中高教諭 / 生徒・学生 / 保護者 /
情報セキュリティ企業・団体の関係者の皆様

参加費：無料

定員：200名(事前登録制・先着順)



プログラム

ごあいさつ 小池 勉 一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会 啓発事業部会長

基調講演

「子供たちのスマートフォン利用状況と課題」

藤川 大祐 千葉大学教育学部教授(教育方法学・授業実践開発)・教育学部副学部長

事例紹介

学生によるスマートフォンセキュリティ・ワークショップの紹介

窪田 大悟 学生団体 Re:inc 代表(中央大学 学生)

講演

「協同学習の重要性～Re:incワークショップを通じての学び～」

正木 成昭 東京都立練馬高等学校 情報科 主幹教諭

講演者や学生らによるパネルディスカッション



藤川 大祐

千葉大学教育学部教授(教育方法学・授業実践開発)・
教育学部副学部長

メディアリテラシー、ディベート、環境、数学、アーティストとの連携授業、企業との連携授業等、さまざまな分野の新しい授業づくりに取り組む。教育現場のみならず、政府諮問機関、NPO法人、メディアなどの多方面において、いじめ問題や学級経営への提言をおこなっている。

千葉市いじめ等調査委員会副委員長(2014年)、内閣府「青少年インターネット環境の整備等に関する検討会」座長代理(2015年)、NHK教育テレビ「メディアのめ」「伝える極意」「10min.ボックス情報」「社会と情報」番組委員、NPO法人企業教育研究会理事長、NPO法人全国教室ディベート連盟理事長・関東甲信越支部長、日本メディアリテラシー教育推進機構(JMEC)理事長等

● 近年の著書・編著書

『スマホ・パソコン・SNSよく知ってネットを使おう!子どもあぜん図鑑』講談社、2015年(監修)

『授業づくりエンタテインメント!』学事出版、2014年

『12歳からのスマホのマナー入門』大空出版、2014年

『教科書を飛び出した数学』丸善出版、2013年



正木 成昭

東京都立練馬高等学校 情報科 主幹教諭

1977年生まれ。東京都出身。教職15年目で、現在2校目。担当教科は情報。校務分掌は1学年主任。軽音楽部顧問、ボランティア同好会主顧問。初任の東京都立足立東高等学校にて、東京都設定教科科目「奉仕」パイロット校として調査研究リーダーと、文部科学省「豊かな体験活動推進事業～高校生の社会奉仕活動推進校～」の研究委員長を務めた。平成22年度奉仕検討委員会委員(東京都教育委員会)当時の取組については下記URLにて

<http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/buka/soumu/tokyo87/page1.htm>

専門教科以外の、奉仕体験活動、総合的な学習の時間やHR活動、特別活動の充実こそ、生徒の潜在能力の開花につながると考え、指導の充実を図る実践を心がけている。現在、東京都奉仕・ボランティア教育研究会事務局長。座右の銘は「上限に限りなし!」(学級通信のタイトルとしても活用)

「スマートフォンと子どもたち」へのご参加・お申し込みはこちらから▶<https://www.jssec.org/>